

地域医療を育てる会 情報紙 クローバー

CLOVER



発行 代表 NPO法人地域医療を育てる会
 藤本 晴枝
<http://iryousodateru.com/>
 第69号 平成27年2月5日発行
 東金市東金1142 「東金の家」内
 TEL: 090-7634-7175

賢く受診、賢く節約

知られていない医療の費用

前回の初診料に続き、今回も医療に関する費用についてご紹介いたします。医療費だけではなく、医療機関の役割分担についてもご紹介いたします。

初診時特定療養費とは？

皆さんは、入院ベッド数200床以上の病院に紹介状なしで受診する際に、医療費と別に支払う費用「初診時特定療養費」が存在することをご存知ですか？

病院と診療所の機能分担の推進を図るために国が定めた制度のなかに、『紹介状を持たずにベッド数が200床以上の病院を受診した際に医療費とは別に病院が定めた金額を徴収できる』という仕組みがあります。

初診時特定療養費とは、その料金のことです。

金額は各病院が任意に決めることが出来ます。

千葉県内の200床以上の病院は、500円～5000円の設定になっています。

(例)

- A 病院 ↓ 2160円
- B 病院 ↓ 3240円
- C 病院 ↓ 810円

など

実際にいくら支払うのか、A病院を例に説明しましょう。A病院では、初診時特定療養費の金額を2000円に設定しています。

初診時特定療養費は、健康保険・国民健康保険などの公的な医療保険が使えませんので、全額自己負担になります。

医療行為ではないので、通常の買い物と同じ扱いになり、消費税も掛かります。

ですので、2000円+消費税8%＝2160円を治療費とは別に支払うかたちになります。

表1をご覧ください。

この様に、①初診料②初診時特定療養費③治療費用、の合計額を窓口で支払うこととなります。

200床未満の医療機関には②初診時特定療養費の設定はありません。

＜月曜日～金曜日の8時～18時にベッドが200床以上の病院を受診した場合＞

	①初診料	②初診時特定療養費	③検査や治療など	合計支払額
紹介状あり	10割負担の場合	2820円	0円	2820円 + ③
	1割負担の方	282円		282円 + ③
	2割負担の方	564円		564円 + ③
	3割負担の方	846円		846円 + ③
紹介状なし	10割負担の場合	2820円	2000円 +消費税160円	4980円 + ③
	1割負担の方	282円		2442円 + ③
	2割負担の方	564円		2706円 + ③
	3割負担の方	846円		3006円 + ③
	10割負担の場合	2820円	3000円 +消費税240円	6060円 + ③
	1割負担の方	282円		3522円 + ③
	2割負担の方	564円		3786円 + ③
	3割負担の方	846円		4086円 + ③

表1

なぜ、大病院は敷居が高いの？



では、なぜこの様な負担が発生するのでしょうか？

これは、医療機関の役割分担を明確にして、必要な患者さんに必要な医療を届ける為の仕組みです。

具体的には次のような仕組みが必要になります。

・地域の診療所では対応できない疾患をもった患者を病院で速やかに治療する為の仕組み

・限られた医療資源を大切に使うための仕組み

・大病院の混雑(多くの患者が大病院を受診すると渋滞が発生して重症患者の治療の弊害になる)の緩和のための仕組み

大病院は、多くの医師や看護師がいて、入院設備、手術室、高度な医療機器などがあり、『高度な医療』を提供する場所です。

高度な医療が必要なのは、どんな症状の患者さんだと思われませんか？

風邪を引いている患者さんで
しょうか？生命の危機にある重
病の患者さんでしょうか？

大病院は、生命の危機にある
重病の患者さんを治療する為の
場所です。

紹介状を持たずに大病院の受
診を希望する患者さんは『自分
だけに特別な医療を提供して欲
しい』と考えているとみなされ
ます。

この様な仕組みは認知度が低
く、多くの人たちに知られてい
ません。その為『金銭的な負担を
課すことしか方法や対策がない』
と言うのが現在の状態です。

紹介状や初診時特定療養費は
『軽症か重症かを選別して、重症
だった場合には優先的に治療を
行い、重症患者を助ける為の仕
組み』として存在しています。

では どうすれば良いの？

まずは、かかりつけ医を受診
して、かかりつけ医に判断して
もらうことが大切になります。

地域のかかりつけ医が『この
患者さんには高度な治療が必要
だ』と判断した時は、紹介状を
持って大病院を受診、高度な治
療を受ける、という流れになり
ます。

『日常的に医療機関に掛から
ないのでかかりつけ医がいな

大病院に紹介状、専門治療を行う

↑ 高度な医療が必要だと判断

↑ まずはかかりつけ医を受診

い『信頼できるかかりつけ医
がない』という声をよく聞き
ますが、患者さんと医療者との
信頼関係は、人と人との関係づ
くりです。
人と人との信頼関係を構築
するには時間が必要です。医療
者との信頼関係とは何か、信頼
関係を築くとどんな良いこと
があるのか、を考えてみるのも
良いと思います。

(野村和之)

コラム1

図1

今後についてですが、紹介状を持たずに200床以上の大病院を受診した際の患者さんの金銭的負担として、初診時特定療養費以外にも、初診料2,820円を全額自己負担にするかどうかの議論が進められています。

(前号でご紹介しましたが、初診料2,820円の内、3割負担の場合は、846円が自己負担で、公費負担が1,974円、です。公費負担の1,974円(7割分)も自己負担にすべきかどうかの議論です。)

また、初診時特定療養費を5,000円～10,000円程度に設定するべきではないか、という案も出ています。医療機関の役割分担を明確にする狙いがありますが、やはり金銭的負担を増やすことしか方法が無いのが現状です。

講演会のお知らせ

くらしの講演会

テーマ「自宅で大往生～『ええ人生やった』と言われるために～」

講師：中村伸一先生（福井県おおい町国保名田庄診療所 所長）

基調講演の後、パネルディスカッションで「在宅看取りを支えるために」をテーマに皆さんで意見交換をします。

日時：平成27年3月1日（日）13時から16時

場所：東金市ふれあいセンター（田間中央公園向かい）1階多目的室

主催：東金市社会福祉協議会 NPO 法人地域医療を育てる会

費用：無料

参加申し込み：東金市社会福祉協議会 電話：52-5198 FAX：52-8227